

10 かつやま

昭和61年10月9日発行

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111(代)

主 な 内 容	■9月定例会市議会一般会計補正予算など 16件可決……………2~3P
	■まちづくりシンポジウム……………4~5P
	■国民健康保険医療統計……………6P
	■市総合文化祭日程……………7P
	■グループ紹介、勝山アートフラワー会 ……………8P
	■郷土人物史◎斎藤治兵衛……………8P
	■話題を追って……………9P
	■お知らせ……………10~12P

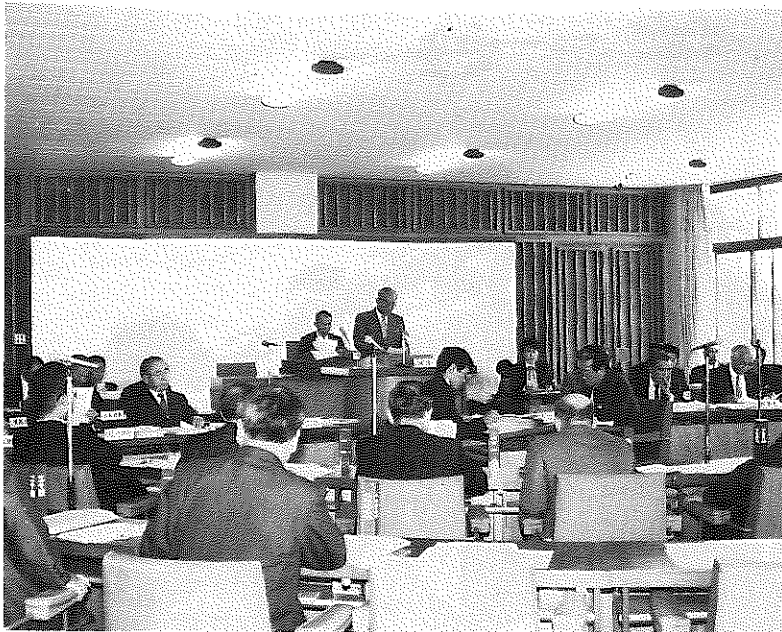


自然教室でカッター訓練

市内の小学校5年生、475人が、小浜市にある若狭湾少年自然の家で3泊4日の「自然教室」に参加した。

写真は、カッター訓練の様子。みことなオー
ル谷はさで、いざ初秋の海へ。(9月20日)

勝山市議会9月定例会 一般会計補正予算など 16件可決



▲ 九月定例会

市議会九月定例会は、九月十九日から会期十二日間で開かれ、一般会計補正予算など十六件を可決、九月三十日閉会しました。そのほか、市議会では、「人事院勧告の即時完全実施」ならびに、「少額貯蓄非課税制度の存続」に関する意見書一件を、それぞれ関係省庁へ提出することに決めました。一般質問は、九月二十二日と二十四日の両日行われ、十一議員がそれぞれ質問をしました。

☆六十一年度一般会計補正予算(第三号)

一億六千七百七十五万二千円を追加し、総額を七十八億八千七百九万三千円とします。

この内容は、温泉ボーリング関係費をはじめ、各種事業に対する国庫補助金等の決定に伴う増減などによる都市計画街路事業費、道路、橋りょう、水路などの改良費および災害復旧事業費などについて所要の補正をするものです。

可決された主な案件は、次のとおりです。

☆六十一年度下水道事業特別会計補正予算(第一号)

五千九百二十二万六千円追加し、総額を十四億六千五百七十三千円とするものです。

これは、管きよ事業費の国庫補助負担率の引き下げ措置により、補助事業費の増大がはかられたことと、国庫補助負担率の引き下げによる減少相当額については臨時財政特別債で措置されたことに伴う下水管敷設工事請負費、原材料費などの補正です。

☆六十一年度水道事業会計補正予算(第一号)

資本的支出で二千六十万五千円追加し、総額を一億四千六百五万六千円とするものです。

これは、第五次拡張事業および配水改良事業による配水管の敷設工事請負費などの補正です。

☆六十一年度簡易水道事業特別会計補正予算(第一号)

六百九十九万五千円を追加し、総額三千八百五十七千円とするものです。

これは、栃神谷地区水源改良および消火栓設置工事費など

らびに平泉寺、北郷、大矢谷、鹿谷の各地区配水管敷設替え工事費などの補正です。

☆六十一年度市有林造成事業特別会計補正予算(第一号)

百七十二万七千円を追加し、総額三千三百四十四万円とするものです。

これは、事業内容の変更に伴う県補助金の増で、主に賃金の追加補正です。

☆六十一年度国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

百五十九万八千円を追加し、総額十二億四千七百六万九千円とします。

これは、保健施設事業の中で、ヘルスバイオニアタウン事業の指定を受け、国庫補助金が増額されたことに伴い、それに見合う健康増進のための事業費を補正するものです。

☆議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正について

公有地のいっそうの有効活用をはかるため、公有地に土地信託制度が導入されたことに伴い改正するものです。主なる改正内容は、普通財産である土地を対象として、

地方公共団体を受益者とする場合に限り、地方自治法第九十六条の規定により、議決によって信託できるようになりました。

この改正により、土地の信託による利益すなわち受益権も公有財産として位置づけられることになり、この土地信託の受益権にも本条例が適用されることになりました。

☆火災予防条例の一部改正について

気体燃料を使用する設備器具のうち、一般家庭で使用されている小型の器具で、炉、かまど、風呂かまど、温風暖房機、ボイラー、ストーブ、乾燥設備、簡易湯沸設備の位置基準を設けることと特に風呂がまにあつては空きだき防止装置の設置の義務づけなどを規定しました。

☆町、字の区域及び名称の変更について

新保土地区画整理組合施行の土地区画整理事業実施に伴い、町、字区域の変更が生じたので変更するものです。町、大字の変更が五件、字の変更が三十七件で筆数は六百三十九筆です。

☆勝山都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について

従来二百七十五ヘクタールであった排水区域が、二次拡張で四百二十二ヘクタールとなったために区域ならびに地積を改正します。
単位負担金額は変更なく、一平方メートルあたり三百十一円です。

☆水道事業の設置等に関する条例の一部改正について

給水人口と一日最大給水量を第五次拡張事業計画策定の際に根拠となった数字に改めました。
給水人口は二万八千人、一日最大給水量は一万六千立方メートルです。

☆村岡小学校屋内運動場建設工事請負変更契約の締結について

当初の設計では基礎地盤が軟弱であり、十二メートルのコンクリートくいを使用する事になっていましたが、工事の施行にあたり試験くいを打った結果、設計の十二メートルくいでは支持地盤に達しない箇所が出てきましたので、設計を変更し、十二カ所にわたり、継ぎくいをしました。

そのために、三十五万四千円を追加し、一億六千二百八十五万四千円に変更契約するものです。

☆市道路線の変更について

片瀬地係に日本特殊織物㈱の新工場を誘致しましたが、その敷地内に市道の一部が含まれていまして、終点を変更します。

これに伴い、延長も六百三十五・一メートルに変更になります。

☆固定資産評価審査委員の選任について

石塚善栄さん(2)(薬師神谷)の任期満了に伴う再選に同意しました。

☆人権擁護委員の推薦について

坪川利子さん(59)(東野)の任期満了に伴う法務大臣への再推薦に異議がないと決しました。

一般質問は、編集日程の都合で掲載できませんでした。

次号で掲載しますので、ご了承ください。

六十年度 上水道事業決算報告

六十年度の上水道業務は、五、三六四世帯、二一、四八〇人に対し給水事業を行いました。

年間給水量は、一九八万九、三三七立方メートルで対前年度比三・三％の減少となりました。総配水量に対する有収率(収益の割合)は七一％でした。

主な事業内容は次のとおりです。

拡張工事

第四次拡張変更事業として東縦貫線、西環状線に配水管を敷設しました。総延長二、三三九メートル、事業費は四千四百四十四千円となりました。

改良工事

下水道事業に伴う配水管の敷設替え工事を行いました。総事業費は七千六百七十九万



いつもおいしい水を

単独分では、本町通り、元緑土地区画整理事業区域内の敷設および敷設替え工事を行いました。

給水状況

給水栓数は、五、四一三件で一年間に五一件増えました。給水量は、一九八万九、三三七立方メートルで、対前年度比三・三％の減少となりました。これは、五十九年度に比べ気象条件に恵まれず使用量が伸びなかったためです。

財政状況

事業成績は、事業収益一億九千四百四十五万八千円に対し、事業費用が二億二百九十六万五千円、差し引き八百五十万七千円の純損失が生じました。これに前年度繰越欠損金を加えた千三百三十一万円を当年度の未処理欠損金としました。

水道事業の概要は以上のとおりです。事業財政は、非常に厳しい状況にあり、六十一年度において料金体系の見直しを行うこととしました。

今後とも、さらに効率的な運営と費用の節減に努めながら、施設の拡充、使用者へのサービス向上をはかっていきます。

60年度上水道事業決算

区分	金額 千円
収益的収入および支出	
水道事業収益	194,458
(うち給水収益)	(172,481)
水道事業支出	202,965
(うち支払利息)	(63,983)
資本的収入および支出	
資本的収入	81,342
主な内訳	
出資金	2,695
企業債	29,000
資本的支出	135,700
内訳	
建設改良費	123,194
企業債償還金	12,506
貸借対照表	
資産合計	1,775,207
内訳	
固定資産	1,693,117
流動資産	82,090
負債資本合計	1,775,207
内訳	
固定負債	—
流動負債	72,289
資本金	1,146,722
資剰余金	556,196
給水栓数	5,413栓
総配水量	2,782,352立方メートル

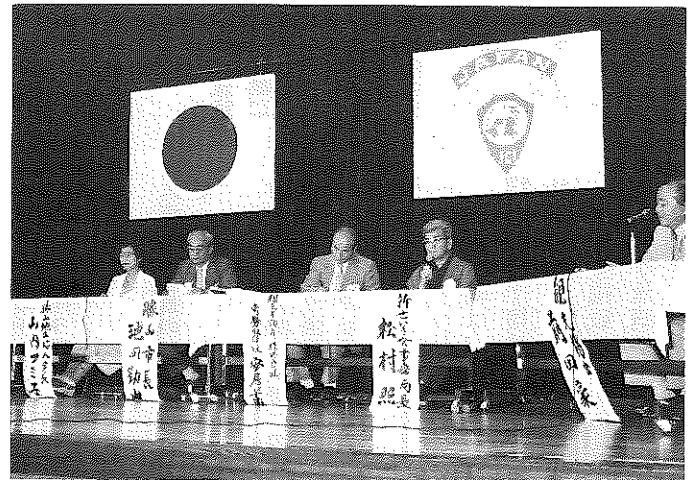
「魔の薬」には 手を出すな!



「疲労回復に効く」「強精剤」というのは真っ赤なウソ。麻薬・覚せい剤は、あなたの人生を台無しにします。

麻薬・覚せい剤禍撲滅運動
10月1日～11月30日

越前大仏とまちづくり シンポジウム



来年五月の越前大仏開眼を契機に大仏を中心とした新しいまちづくりを探ろうと、あいらぶかつやままちづくり実行委員会などの主催で「越前大仏とまちづくり」シンポジウムが、九月十三日(土)、奥越地域地場産業振興センターで行われました。

このシンポジウムには、まちづくりに関心のある市民約三百人が参加。観光博士として著名なラック計画研究所副所長前田豪さん(東大講師)の基調講演やパネルディスカッションで、新しいまちづくりへの方策を探ろうと熱心な意見交換が行われました。

パネラーとして、行政側から池田市長、越前大仏施主側から相互不動産(株)安居早苗専務、そして市民代表として新せいぎ会の松村照彦さん、勝山地区婦人会長の山内フミ子さんが登壇、意見発表や質疑応答がなされました。

質疑応答から

相互不動産への質問

落慶の確かな日程と施主側のイベント計画は。

落慶は来年五月下旬の大安吉日を予定。イベントは、高島屋と打ち合わせ中。変更もあり得るので詳細は、今度発足される「市民の会」とも相談して煮詰めたい。

宗派はどうなる。

各宗派から誘いがある。最終的には、宗派を問わない宗教法人という考えを持っている。

宗教法人の設置の時期は。拝観料が二千円とのうわさもあるが。

運営が軌道に乗るまでは、相互不動産で維持管理することになる。宗教法人設置の時期については明言できない。拝観料については、各地へ出向いて調査している。金額については全くの白紙である。

門前町の構想について、現在の入居予定状況、敷金は。

大門の前に四十軒分建設している。第一段階として土地を提供されたかたで三十人の希望があり、まず優先したい。残り十軒については、市民のかたから希望を募り決めるのがベターと考える。敷金の考えはなく、会社としては年貢か賃貸料のみを考えている。

来春、地元高校生を採用されることだが、仕事の内容は。

勝山、大野の四つの高校を回り三十人ほどお願いしている。採用後は、建設中の相互不動産(株)勝山支社で働いていただく。また、宿泊施設(ホテル)の建設もやらなければと考えている。その従業員として年次採用も考えていかねばならない。

大型駐車場は、門前町の中へ入ってしまうと聞く。周辺に利益がないのでは。

門前町の所に大型バス駐車場八十台分を予定している。そして、地場産センター周辺に乗用車六百台分の駐車場をつくるので、その心配はないと思う。

市長への質問

全市的なまちづくりとして交通問題、ゴミ、し尿処理対策は。

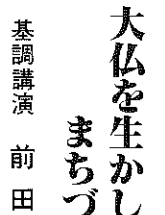
ゴミについては、クリーンセンターが稼動しており、百五十万人ぐらゐの観光客を見込んで建設したので大丈夫である。下水処理についても、市街地を中心に第一次、第二次拡張をすすめている。

問題は道路整備だ。国道四一六号線の整備促進に全力をあげたい。市街地では、東縦貫線、西環状線を活用していく。風致地区、景観条例なども十分研究し、対処していく。

地価の高騰に伴い、借地料および固定資産税の値上げが心配されるが。

地価高騰に関する問題は、非常に難しい。借りる人、貸す人との問題もあり、良心的に対応されるようお願いしている。固定資産税については、

大仏を生かしたまちづくり



基調講演 前田 豪氏

私は、この越前大仏を昭和の文化財ととらえている。観光客は年間百五十万人は呼べると思う。消費額は、三十億円。そして経済波及効果を考えれば、その二・三倍の七十億円余に上ると推計される。

その観光客の割合が市街地へ流れれば、地元商店街にも大きな潤いがある。そのためには、観光客が歩いて楽しめるまちづくり、商店街づくりが前提となる。そして、地域ブランド、地域イメージづくりが大事だ。しかし、マイナス面も考え

られる。第一に観光客の集中度だ。一度に一万五人から三万人が集中する恐れがある。車台数にして約一万台だ。この対応策を十分考慮しなければならぬ。そのほか、し尿

致地区とし、大仏公園化をはかり滞留時間を長くすることが必要。▽町全体の景観づくりや市民観光ガイド養成など受け入れ体制づくり。▽名物料理づくり。寺と料理はセットのもの。ここで大事なものは、いかに勝山、とか大仏らしい、ということだ。▽名物の土産品づくり。▽まつりなどのイベントづくり——を提案する。

豪氏

▽名物の土産品づくり。▽まつりなどのイベントづくり——を提案する。勝山市にとって、越前大仏は、観光都市へのジャンピンボードで決してゴールではない。もっと大きなまちづくりをすすめてほしい。

処理、ゴミ問題がある。全市民に何か還元される要素を打ち出さないと迷惑ばかりが目立ってしまう。いかにマイナス面を小さくするかが課題だ。そのために▽大仏周辺を風

利益を受ける所、不利益となる所を十分に考えていかねばならないと思っている。

大仏との関連の温泉、法恩寺山開発の見通しは。

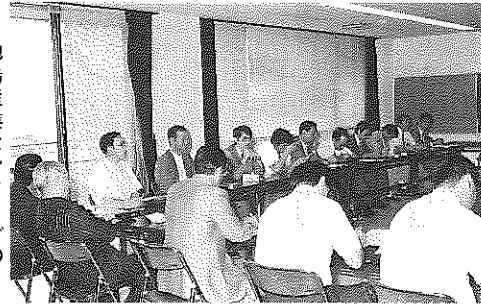
温泉開発は、現在、浄土寺地区ですすめている。揚水試験でも水温は上昇しているが湯量が問題だ。引き続き八百坪までボーリングする。温泉が出て、歓楽街にはしない。具体的な計画は未定。

法恩寺山開発は、スキー場としては西日本一となるだろう。しかし、構想は四季を通じてのリゾート地を考えている。問題は道路だ。何とか民間活力導入をはかり軌道に乗せたい。

奥越の観光地を診断

大型バスの受け入れを

奥越の観光地づくりのヒントに——と九月三日、四日の両日、大野・勝山地区広域行政事務組合と奥越観光推進協議会が県外の旅行者を招き、観光地のPRや意見交換を行いました。



▶地場産業センターでの意見交換

招待したのは中京、関西方面の大手旅行者ら九人。初日に和泉村、大野市を回り、翌四日、勝山入りしました。平泉寺や越前大仏などを見たあと、地場産業センターで、意見交換が行われました。その中で、「奥越は多くの観光資源がある。」としながら、旅行会社側から次のようなアドバイスがありました。

▽越前大仏は、北陸コースの超目玉となる。この千載一遇の機会を、観光に生かすべきだ。▽奥越は全体的に、大型バスの受け入れ体制が不備。道路整備、大型駐車場、食堂、トイレなど。▽マイカー利用者の便宜をはかる。案内標示や道路地図。▽最近の傾向は、見るだけの観光から、何か体験できるものが望まれる。▽ここにしかないという名物品、特産品づくりが大事——など。

観光関係者は「今後も、こうした機会を持つ中で、観光客誘致に弾みをつけたい。」と話していました。

新商品・土産品審査会

優秀賞「大仏だるま」など五点

時代にマッチした新しい土産品を——と地場産業センターが一般公募していた新商品土産品の審査会が、九月二十日(土)、同センターで行われました。

百一点の応募作品の中から入賞作品十八点が選ばれ、今後、改良などを加え、新しい土産品としてスタートさせたとしています。入賞作品は次のとおりです。

- 【優秀賞】 五点
 - 大仏だるま(奥越異業種懇談会(横山茂夫代表))
 - 越前染アローチ(越前染グループ(山岸千代子代表))
 - 大仏貯金箱(宮浦浩一、亀井和彦(大野市))
 - ニット壁かけ(ケイテーニット(荒井雄三社長))
 - 越前染テーブルセンター(山岸機業(山岸英男社長))

- 【奨励賞】 六点
 - 勝山杉人形(嶋田彰夫(郡町二))
 - 結びインテリア(熊野香風(元町三))
 - ござ帽子(中森よし(北西俣))

- まつかさたぬき(山本俊雄(昭和町二))
- 郷土だこ(江戸だこ(細野孝一(旭町二))
- 越前染家紋入りふくさ(越前染グループ)
- 【努力賞】 七点
 - 結び色紙(熊野香風(元町三))
 - 観光記念タオル(宮浦浩一、亀井和彦(大野市))
 - 左義長三味線(前田利蔵(本町四))
 - いろはかるた(細野孝一(旭町二))
 - キセル(藤本建工(藤本親次代表))
 - 木製ハガキ(角谷康夫(大野市))
 - 壁かけ(春木美智子(沢町二))

越前大仏市民の会

10月下旬に発足

市では、大師山清大寺落慶そして越前大仏開眼を市民こそつてお祝いし、その協賛行事などに参画していただく「越前大仏市民の会(仮称)」の会員を募集してきました。現在、個人二百九十五人、

団体五十三の申し込みがあります。(十月一日現在) 近く、会員の中から、会の運営などに携わっていただく委員二十五人程度を委嘱します。会長など役員は、委員の中で互選されます。「市民の会」は、十月下旬の見込みです。併せて募集してきた「市民の会」のシンボルマークも十四点の応募がありました。審査会は、委員、役員決定の後行われます。なお、会員の申し込みは、引き続き受け付けています。申込先は市企画課(☎88-1111内線231・232番)

イメージアップ作戦

わがまちの

キャッチフレーズ(シンボルマーク)募集

市では、次の要領で、勝山市の「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を募集します。

活力と魅力あふれるまちづくりをすすめていくために、「勝山の顔」を広く市内外にアピールできる作品をお寄せください。

応募要領

様式 官製ハガキに、シンボルマーク(黒一色)、およびキャッチフレーズを書いて送ってください。(シンボルマークには簡単な説

明文を付けてください) 送り先 千九一勝山市元町一丁目一市企画課あて 締め切り 10月31日(金) ◎採用作品は、市の観光PR活動や公用封筒などに広く利用していきます。どしどしご応募ください。(参考例)

「水と緑のまち かつやま」 「活力と魅力あふれるまち」

何とかしたい医療費増

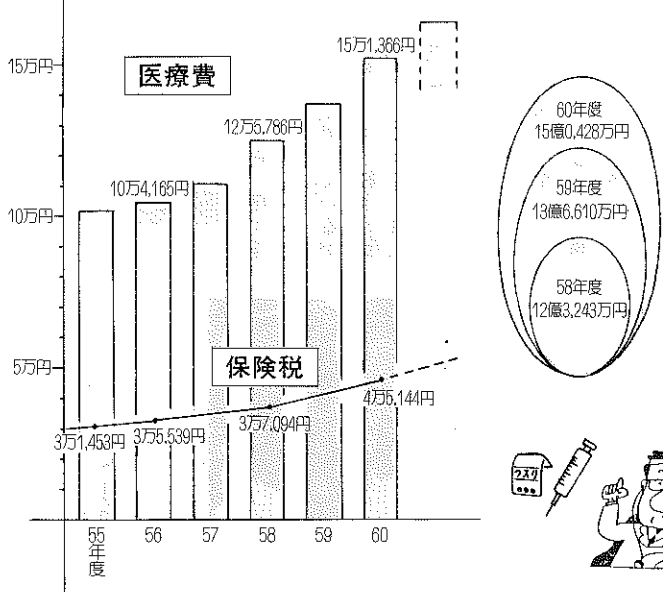
六十年度国保医療統計から

市の国民健康保険には、市人口の約三分の一にあたる九千九百三十八人(六十年)が加入しています。国保など医療保険に加入していれば万一、病気がケガをしたときもわずかな費用負担で安心して医者にかかることができます。医療保険は、わたしたちの健康と生活を守るうえでたいせつな制度です。

ただ、年々増え続ける医療費は、保険会計を圧迫し、その建て直しが急務となっています。特に、国民健康保険会計は、加入者の占める割合が高齢者に高く、状況はいつそう深刻となっています。

国民健康保険の医療統計で、その実情を見ながら、皆さんと「健康と医療」について考えてみましょう。

1人あたりの医療費と保険税 国保の総医療費



総医療費十五億円突破

対前年度比一〇・二%の伸び

六十年度の国民健康保険への加入者数は、九千九百三十八人です。五十九年度に比べ百八人の増です。

内訳は、老人保健該当者が千六百十一人、退職者医療該当者が千三百九十一人、そして一般が六千九百三十六人となっています。当市の場合、被保険者で老人保健が占める割合が一六・二%で、県平均の一五・四%を上回っています。

医療機関へ支払われた医療費は十五億四千二百八万三千八百二十二円、五十九年度に

比一〇・一%の伸びとなりました。

加入者一人あたりの医療費は、十五万三千三百六十六円で年々増加しています。

これが、該当区分で見ると老人保健は、一人あたり約三十八万五千円となり、一般が約九万四千円、退職者が十六万二千円と差が出てきます。

実に、老人と一般では、四倍以上の数字になっています。受診件数も、老人で年間十一・六回、一般五・七回などとなり、医者にかかる回数も違ってきます。

乱用・誤用は事故のもと



薬と健康の週間

10月17日~23日

国保会計は、加入者の保険税と国からの補助金などで支えられています。しかし、五十九年度から補助率の引き下げ措置がとられるなど、ますます財政運営は厳しくなっています。毎年、財源を補うため、国保会計基金(積み立て金)を取りくずしたり、保険税の引き上げをお願いしてのいでの

保険税は、五年前と比べ約四三・五%の引き上げになっていきます。

病気になっても、安心して医者にかかる体制は、何としても維持していかなければなりません。そのためには、皆さんの国保に対する理解と協力がぜひ必要です。

医療費抑制のキメ手

健康管理と早期治療

増え続ける医療費を抑制できるキメ手はないものでしょうか。病気にならなければいいわけですが、そうもいきません。

しかし、病気によっては早期発見、早期治療により、大事に至るまでに医者にかかれれば結果的には、医療費の節約につながっていきます。

そのためには、日常生活のなかで、病気の予防、健康管理に努め、健康で明るい家庭づくりがたいせつといえます。

疾病別では、トップが循環器系の病気です。高血圧、動脈硬化など、一般に「成人病」と呼ばれるものです。

この成人病は、四十歳を過ぎる壮年期から兆候があらわれ、高齢に入ると慢性化してしまいうつつかいな病気です。

市では、定期的な成人病検診や巡回検診を実施し、予防と早期発見に努めています。「わたし一人ぐらい」と考えずに、「自分のため、家族のため」です。ぜひ、こうした機会を利用し、健康管理に役立ててください。ふだんの小さな心がけが、財政窮迫する国保会計を健全な姿にしていくのではないのでしょうか。

テーマ“高めよう文化 深めよう豊かな心”

第23回市民総合文化祭日程 10/15～11/23

問合先 市教育委員会社会教育課・内線367番

11月

■人形劇「西遊記」	1日(土) PM2:00～3:00	市民会館 大ホール
■さつき盆栽展	2日(月)～3日(月) AM9:00～	同 展示ホール
■春蘭展	2日(土)～3日(月) AM9:00～	同 ホワイエ
■芸能発表(昼の部) 平泉寺雅楽会、勝山雅楽会、寿 鳴会、星柳会、明吟会、争調会、 千種会、竹友会、勝山観世会、 左義長ばやし保存会	2日(日) PM1:00～4:00	同 大ホール
■芸能発表(夜の部) 勝山/ハレー教室、筒井会勝山支 部、勝山歌謡クラブ、民謡親和 会	2日(日) PM7:00～9:00	同上
■展示会 華道展、老人趣味の会作品展、 いぶき会展、写真展、愛石展、一 般公募展、フラワー展、春蘭展、 書道・書画展、絵画展、越路会、 創心グループ展、おもと展、俳 句展、茶会コーナー(2日のみ)	2日(日)、3日(月) AM9:00～	教育福祉会館 全館
■ピアノ・エレクトーン発表会	3日(月) PM1:00～5:00	市民会館 大ホール
■幼稚園絵画展	4日(火)～6日(木) AM9:00～	同 展示ホール
■幼稚園まつり	6日(木) PM1:00～4:00	同 大ホール
■高校絵画・書道展	8日(土)～9日(日) AM9:00～	同 展示ホール
■川柳展	8日(土)～9日(日) AM9:00～	教育福祉会館
■市民吹奏楽団 「ウインド・アンサンブル」 第3回定期演奏会 第1部 モーツァルト「ホルン協奏 曲」などクラシック 第2部 映画音楽「追憶のテーマ」 などポピュラー曲 入場無料	9日(日) PM2:00～5:00	市民会館 大ホール
■青年祭 活動発表、室内オリンピックなど	23日(日) AM9:30～	勤労青少年 体育センター

10月

●小・中学校連合書道展	16日(木)～17日(金) AM9:00～	市民会館 展示ホール
●小・中学校連合絵画展	15日(水)～16日(木) AM9:00～	教育福祉会館
●小学校連合音楽会	16日(木) PM1:00～4:00	市民会館 大ホール
●中学校連合音楽会	17日(金) PM1:00～4:00	同上
●婦人のつどい 第1部 パネルディスカッション 第2部 演芸発表 ご参加ください	25日(土) PM1:00～5:00	教育福祉会館
●菊花展	31日(金)～ 11月4日(日) AM10:00～	サンプラザ前

市民俳句大会

とき 10月25日(土) 午後1時から

ところ 教育福祉会館第三・四研修室

席題 当日発表(正午)

兼題 当季雑詠二句

投句締め切り 当日午後1時

表彰 市長賞など

みなさん
ご参加ください

市長杯争奪将棋大会

とき 10月26日(日) 午前9時から

ところ 教育福祉会館第三・四研修室

参加費 1,000円(昼食代)

申し込み 午前9時まで会場
で受け付けます。

第9回 市民囲碁大会

とき 11月9日(日) 午前9時から

ところ 教育福祉会館第三・四研修室

参加費 1,000円(昼食代)

申し込み 午前9時まで会場
で受け付けます。

市民川柳大会

とき 11月9日(日) 午後0時から

ところ 教育福祉会館二階教養室

宿題 「ジグクス」「脱線」「団地」「ゲーム」「個性」

表彰 勝山市長賞など秀句に賞状と記念品を贈呈

席題 当日発表

投句数 各題二句以内

投句締め切り 当日、午後1時

染め花に魅せられて

勝山アートフラワー会

今月号は、市総合文化祭への出展を控え、「染め花」づくりにいっしょうけんめいの「勝山アートフラワー会」をたずねました。部屋中、まるで花が咲いたような華やかさの中で、アートフラワーの魅力などをお聞きしました。



▲「カラーでなく残念ね」と出来上がった作品を前にして



勝山アートフラワー会が誕生したのは五十四年四月。会員数は、現在十七人。アートフラワーの魅力につかれたかたがたばかりです。指導には、アートフラワー教師資格を持つ、松村信子さん。長山町二があたっています。松村さんは、日本でもアートフラワーの草分け的存在の飯田深雪さん。東京に師事。その後、「一人でやるより、みんなで楽しくやりたい。」と友人を誘って始めたのが発足のきっかけです。制作工程は、特殊な布を花びらの形に裁断することから始まり、次いで染色、そして

て十七種類もある電気ゴテで花びら特有のそりをつけます。染色は、自分なりの工夫で幾つかの染料を混ぜ合わせ、深みのある色合いを生み出していきます。気に入る色合いを出すのが難しいそうですが、これがアートフラワーの魅力だといいます。出来上がった作品は、ほとんどが知人などへのプレゼントとか。中でも、いちばん喜ばれるのが、花嫁が手にするブーケだそうです。「衣装の色や好きな花、それに花言葉なども調べてつくるんです。花嫁の幸せを祈り、心をこめてつくっています」と、近くプレゼントの子定のある会員はせっせと手を動かしていました。松村さんは、「これからは老人ホームなどへ出かけ、たとえ一輪の花でもいっしょにつくり、いろんな人との交流ができれば」と会の抱負を話しています。一つ一つの作業に、心をこめ「花の命」を吹き込んでいくアートフラワー。この秋、どこかで皆さんのつくったブーケが、花嫁を美しく彩ることでしょう。例会を毎週水曜日の午前中、教育福祉会館で行っています。もし、やってみたいという人は、気軽に声をかけてくださいます。

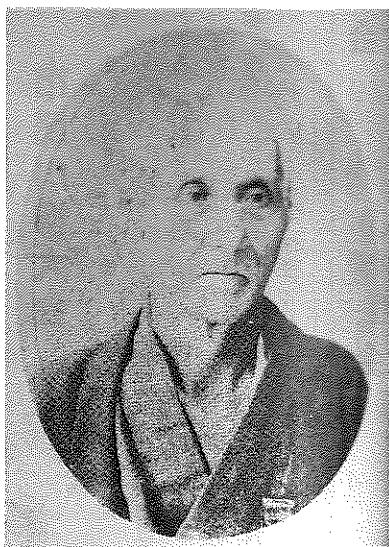
郷土人物史 ⑨

勝山製糸会社を設立

斎藤治兵衛

酒造業林安右衛門の二男は文政四年(一八二二)生まれの与三五郎であった。嘉永六年(一八五三)斎藤家の養子となり、九代目治兵衛を継いだ。翌々安政二年、町年寄心得となり、万延元年(一八六〇)からは勝山藩の産物会所に出仕することとなった。

明治二年(一八六九)、会所は生産局と改称されたが、治兵衛は終始、生糸の改良と製糸業の振興に力を尽くした。この年、思い切って地元を生糸を買い上げ、横浜に送って輸出を企てた。しかし、糸は太物であったため不評を買い、企ては成功しなかった。

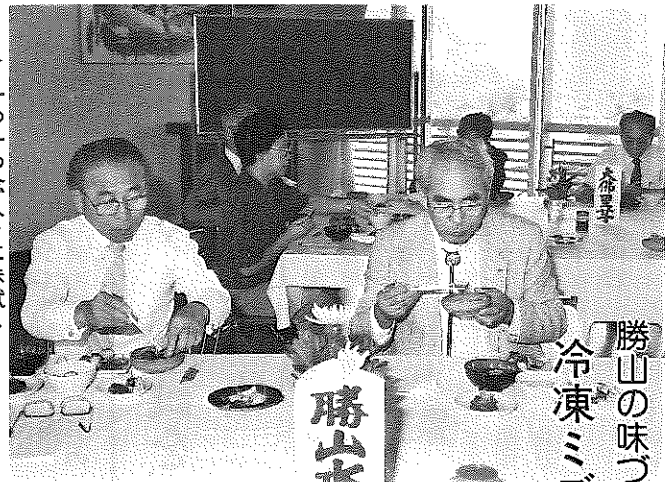


▲斎藤治兵衛 (晩年は遊糸と号した)

この経験は治兵衛を奮い立たせた。松郷こと・地谷みつの二人を説得して先進地である、フランス人技師について学ばせ、明治七年三月、袋田町岸ノ下に二台の機械を備えて生産を開始したのである。製糸工場の経営には、松村由兵衛・小林平三郎ら協力者の尽力があった。そして明治九年ついに、旧城内三の丸に勝山製糸会社を設立するに至った。機械二十四台、女工十八人の規模であった。明治十一年、念願の輸出に成功、十年目には機械百台、従業員二百四十人を数えるほどに充実した。明治二十九年四月十三日、勝山に大火が起り、会社も類焼し、これが災いして、ついに再起出来なかった。原因がもう一つある。先進地の大企業の攻勢であった。(河原哲郎)

今回は、松村由兵衛

話題を追って



勝山の味づくり 冷凍ミズナなど試食

▶一つ一つ念入りに味試し

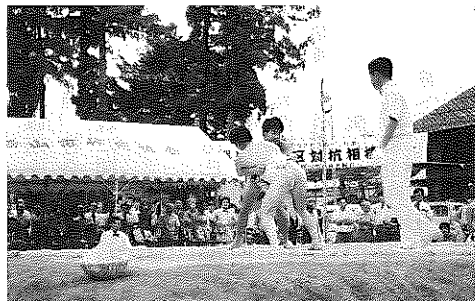
勝山の新しい味づくりをとり、市農業特産物加工研究会が工夫を重ねてきた加工食品の試食会が、九月九日、市民会館で行われました。
材料は、勝山特産のミズナ、里芋、いちごを使ったもの。冷凍ミズナのおひたしや漬物、冷凍里芋の田楽など8品目について、味試し、されアンケート方式で意見を聞きました。
同研究会では、これらの意見を参考に、さらに工夫を重ね、新しい特産品にしたいと張り切っています。



市役所前通り

写真でみる まちの今・昔 ②⑥

上の写真は昭和40年9月、市役所前通りの道路舗装の風景です。
この当時の道路幅員は幕末時とほとんど変わらず、非常に狭いものでした。幕末の勝山町略図によると、石坂から市役所までの間には、小笠原家の重臣、秋山氏、常葉氏などの屋敷があったことが示されています。
現在、元禄土地区画整理事業で幅員は12メートル(歩道も含む)に改修され、市役所前通りにふさわしいものになりました。



地区対抗相撲大会

最高の二十チーム参加

九月十八日(休)、神明神社相撲大会が開かれました。この相撲は、元禄時代、小笠原公のころから始まった「御前相撲」の流れを組む伝統行事。
今大会には、九地区から二十チーム、約八十人が参加しました。土俵の上で展開される熱戦に、集まった約千人の見物客から盛んな声援が送られていました。
(大会結果は十ページに)



「小鳥さん 新しいおうちよ」

九月二十五日(休)、今年も、平泉寺小学校の皆さんが、学校近くの野山に新しい巣箱百個あまりを取り付けました。
これらの巣箱は、夏休みの宿題としてお父さんやお母さんといっしょにつくったもの。
「小鳥さん、新しいおうちよ、寒い冬に負けないでね」と早く巣づくりをするのを楽しみにしています。

▲木の上は上級生が担当

みんなでジャンプ 記録に挑戦

二年めを迎えた大縄とび記録会。昨年の最高記録は中部中二年五組女子チーム(当時の七十八回でした)。
今年も多くのグループが記録に挑戦しています。九月までの記録は次のとおりです。

- ケイター婦人部47回、北陸銀行30回、成器西スポーツ少年団15回、成器南スポーツ少年団13回、郡町スポーツ少年団36回、赤尾子供会14回、同子供会と父兄16回、赤尾区民12回、(株)中彰産業差入部5回、同事務所19回、同ニッポン女子部28回、同ニッポン男子部43回、同WJチーム9回、同仮燃本郷チーム33回。

挑戦の申し込みは、市体育課(☎88-1111内線369番)へ。

秋季消防総合訓練 サイレンが鳴ります

10月13日(月)午前8時40分から野向町竜谷区で秋の消防訓練が行われます。
消防車走行、サイレン吹鳴にご注意ください。

お知らせ

市役所 ☎88-1111

■ボランティア講座 受講生を募集

市社会福祉協議会では、これからボランティア活動を始めた人や関心のある人を対象に「ボランティア講座」を開講します。

開講日 11月13日(木)～12月11日(休)の毎週木曜日(五回)
午後1時30分～4時30分
場所 教育福祉会館身障者研修室

内容 社会福祉とは、ボランティア活動とは何かを学び、具体的な活動の糸口を見つけていきます。
講師 県立短大助教授久常良氏ほか。

第一回は「わたしたちの

暮らしと社会福祉」とのテーマで講演。

定員 20人。
受講料 無料。
申込先 10月31日(金)までに市社会福祉協議会(☎88-1111内線389番)へ。

■暮らしと行政

行政相談所を開設

十月十二日から総務庁主催の「行政相談週間」が始まります。



市では、この週間行事として、行政相談所を開設します。年金、道路、社会福祉など身の回りの行政に関する相談を受けます。

日時 10月16日(木)、午後1時から3時

場所 教育福祉会館
相談員 行政相談員 横山茂男氏

くわしくは市企画課・内線233番へ。

■労使関係などの悩みは

労働相談室へ

労使関係、賃金、退職金、労働時間、定年、パート、婦人労働などの労働問題でお悩みのかたは、次の労働相談室へお気軽にご相談ください。

日時 月曜日から金曜日の毎日、午前9時から午後4時45分まで。ただし、水曜日は正午から午後5時まで。

場所 奥越合同庁舎(大野市友江11の10 ☎65-1128 0内線5613番)

その他 相談は電話でも受け付けます。秘密は固く守られます。

スポーツ 結果

市民野球大会

▽一回戦	北郷 5-4 猪野瀬
▽二回戦	北郷 4-1 勝山
北郷 9-8 野向	村岡 7-1 平泉寺
鹿谷 4-1 遅羽	▽準決勝
荒土 6-6 北郷	(抽選勝ち)
村岡 6-5 鹿谷	▽決勝
荒土 10-10 0000	岡 10-10 200X
4	2

第18回地区対抗 相撲大会 9/18

今大会は、過去最高の二十チーム、選手八十人が参加しました。上位成績は次のとおり。

- 団体戦 (敬称略)
- 一位 荒土A(鰐淵茂、大谷順一、笠松徳雄、笠羽徳将)
 - 二位 鹿谷A(松名浩、川原和久、竹内崇治)
 - 三位 村岡A(織田恒高、水上誠二、但川隆治)
- 個人戦
- 一位 大谷順一(荒土) 二位 松名浩(鹿谷) 三位 水上誠二(村岡) 四位 鈴木明義(平泉寺)
 - 入賞 笠羽徳将(荒土) 吉元禎(野向) 原啓一郎(平泉寺) 笠松徳雄(荒土)

児童センター職員を募集

市は、児童センターで勤務する児童厚生員を募集します。

募集人員 女一人

(十一月一日付採用)

資格 年齢満三十五歳までで、保育資格もしくは幼稚園教諭、小学校教諭の免許を有する人。

仕事の内容

児童センターは、下校後



子どもたちの良き相談相手に(南児童センターで)

募集

も留守となる家庭の児童を対象に、絵画、工作などの文化活動や体力づくり活動を行い、健全な余暇活動を推進しています。

児童厚生員は、センターへ来館する児童らの相談相手になったり、保育指導が主な仕事です。

申込先 10月20日(月)までに市福祉事務所へ申し込んでください。勤務条件など詳しいことは、市福祉事務所児童係・内線387番へ。

第三十二回市内駅伝結果

勝山地区が六連勝

日時	9月28日(日)正午スタート
コース	市内36・5、12区間
一位	勝山地区 1時間59分55秒
二位	北郷地区 2時間06分04秒
三位	鹿谷地区 2時間07分06秒
以下	平泉寺、荒土、村岡、猪野瀬、野向、遅羽の順でした。
区間賞	(敬称略)
一区	31 竹内通昌(村) 9分51秒
二区	27 六野隆行(村) 8分40秒
三区	26 笠松勇治(勝) 8分53秒
四区	25 田中慎一(備) 7分45秒
五区	18 山岸直子(勝) 5分54秒
六区	23 石川貴得(北) 7分34秒
七区	38 加藤康二(勝) 13分43秒
八区	49 柳原広敏(勝) 14分44秒
九区	18 清水伸夫(鹿) 5分13秒
十区	34 山口尚二(勝) 11分39秒
十一区	31 諏訪隆博(勝) 9分19秒
十二区	45 吉田清隆(鹿) 15分28秒

暮らしをイキイキ

後期講座生を募集

市勤労婦人センターでは、後期教養講座の受講生を募集します。

対象 市内の働く女性か勤労者家庭の主婦

講座名 下記のとおり

受講料 無料。ただし教材費などは実費負担

申込先 10月25日(土)までに市勤労婦人センター(☎87-3161)へ申し込んでください。定員になりしだい締め切ります。

託児所をご利用ください
講座を受講されている間、お子さん(二歳〜六歳)をお預かりします。

講座日程

講座名	定員	開講日 時 間	内 容	講 師 (敬称略)
アートフラワー 16回	20人	11月6日(木) 9:30~11:30	染め花の世界へ 教材費7,300円	アートフラワー教師 松村信子
民 踊 16回	30人	11月6日(木) 9:30~11:30	各地の民謡を楽しむ 教材費800円	坂東流筒井会 田村龍愛
手 織 16回	20人	11月6日(木) 13:00~16:00	オリジナルニット 教材費700円	田中ニットルーム 田中みよ子
茶 道 16回	15人	11月7日(金) 13:30~15:30	煎 茶 教材費4,000円	皇風煎茶礼式 山内桜美
社 交 ダ ンス 6回	30人	11月6日(木) 19:00~20:30	ブルースからジルバ 教材費1,000円	川田直次 山崎 登
書 道 4回	24人	11月6日(木) 18:50~20:40	年賀状の書き方 教材費700円	毎日書道民衆会 杉下上龍
手づくり年賀状 4回	24人	11月5日(水) 9:30~11:30	版画で年賀状 教材費500円	仁愛短大講師 中村一郎
ケーキづくり 1回	30人	11月27日(木) 18:30~20:30	クリスマスケーキ 教材費1,500円	カトウ洋菓子店 加藤裕二
漬 物 1回	30人	11月20日(木) 13:00~15:00	身近な材料で 教材費200円	奥越農改善所 安木治恵
みそづくり 1回	25人	12月3日(火) 13:00~15:00	教材費1,250円	同 上
正 月 用 料 1回	30人	12月7日(日) 13:00~15:30	教材費800円	市栄養指導員 村田明子
正 月 用 生 2回	-	12月26日(金) 昼夜の部	教材費1,800円	池坊流 阪田野光房

市立図書館 だより

●貸し出しは無料
1人3冊まで
2週間以内

●開館時間

平日、第2・4日曜の
午前9時~午後5時
土曜日は正午まで

●休館日

第2・4以外の日曜日、
国民の祝日、年末年始

●所在地

教育福祉会館2階
勝山公民館事務室隣
☎88-0800

新着図書案内

●瀬戸内寂庵ほか著「比叡山延暦寺1200年」 ●日本放送出版協会「大黄河第2巻」 ●小澤俊夫ほか著「グリム童話のふるさと」 ●大島正ほか著「我敗れたりされど」

●朝日新聞学芸部「あしたの気になあれ」 ●吉沢久子著「美しく老いる」 ●柳澤桂子著「愛をこめ いのち見つめて」 ●井上雪著「加賀の田舎料理」 ●小林カツ代著「味つけ上手!秘密の下ごしらえ」 ●池宮健一著「原一平

が教えるセールの心得」 ●石川九揚著「書の音響」 ●岡田嘉子著「ルパンカを着て生まれてきた私」 ●井上ひさし著「泣き虫なまいき石川啄木」 ●清岡卓行著「李杜の国で」 ●倉橋由美子著「アマノン国往還記」 ●栗本薫著「天狼星」 ●寺内大吉著「沢庵と崇伝(上・下)」 ●村松友視著「海猫屋の客」 ●青園謙三郎著「とっておきの話」 ●武市八十雄著「えほん万華鏡」

青年海外協力隊

秋募集の説明会

県では、六十一年度青年海外協力隊秋募集の説明会を行います。

福井県には、現在まで五十二人(九人が派遣中)の若者が、ホンジュラス、スリランカ、ネパールなど十九カ国に赴任し、世界の発展と平和のために貢献しています。

説明会の日程

日 時 10月22日(水)、24日(金) 午後6時

場 所 県民会館三〇一号室

くわしくは福井県県民生活部青少年婦人課☎0776-21-1111(代)へ。

不用品交換情報

譲ります

ステレオ、スノータイヤ4本、バイク、小型冷蔵庫、ジグザグマシン、深夜電力温水器、ラジオ、カラーテレビ、二段ベッド、五段切替自転車、深井戸揚水ポンプ、女物自転車

譲ってください

二ドア冷蔵庫、ぶらさがり健康機、カラオケ、段かざりおひなさま、男児五才自転車、ベビーベッド、オルガン、オーパーロックマシン、セミダブルベッド、タンス。希望者は市企画課内消費者センター・内線232番へ。

防災講演会

日 時 10月22日(水)、午後1時30分
場 所 教育福祉会館ホール
講 師 東京工業大学名誉教授 崎川範行氏
演 題 「新しい火災と新しい事故について」
◎どなたでも、お気軽にご聴講ください。

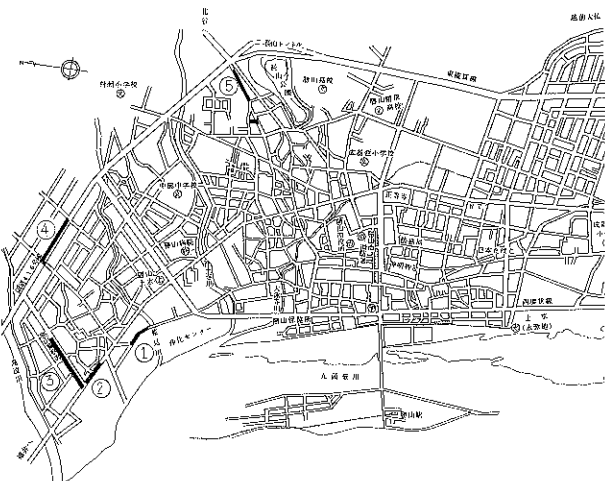
唄う民謡教室

初心者のかた歓迎

日 時 11月から来年四月まで。毎週第一・三火曜日、午後7時から9時。開講日は11月4日(火)
場 所 村岡公民館
指 導 勝山民謡親和会
申 込・問 合 先 村岡公民館☎88-0366。

下水道工事のお知らせ

九月発注の下水道工事箇所は、左記のとおりです。ご協力お願いします。



地 係	延長m	工 期	③滝波町4丁目	277.7	~11月末
①村岡町滝波	123.0	~11月末	④滝波町5丁目	272.7	~11月末
②村岡町滝波	111.7	~11月末	⑤長山町2丁目	236.3	~11月末



お知らせ

市役所 88-1111
テレフォンガイド 87-3100

今月の納付

市県民税 第3期分
納期限 10月31日(金)

国民年金に関する 相談所を開設

毎年十月は、国民年金推進月間です。次の日程で相談所や学習会を行います。気軽に相談ください。

国民年金学習会

日時 10月22日(水)午後1時30分から4時
場所 市民会館三階会議室
講師 社会保険事務所国民年金第二課長 古川宣明氏



ダンボール箱の処理について

家庭から出るダンボール箱の処理に困っています。小さなものは細かく切って袋に入れておられますが、大きなものや丈夫なものは、細かくできず弱っています。(市内主婦から)

編集後記

ステーションに出してくださいます。なお、庭木の枝などは、小さく切って袋に入れるか、直接クリーンセンターへ持ち込んでください。ご協力願います。

ガン集団検診 追加受け付け

次の日程で、胃・子宮ガン検診を実施します。この機会にぜひ受診を。

●月日 10月22日(水)
場所 村岡公民館
●月日 10月31日(金)
場所 教育福祉会館

時間 胃検診：午前9時～11時、子宮検診：午後1時～3時
検診料 胃検診 五〇〇円

休日救急当番医

10月19日(日) 池田医院
10月26日(日) 竹下中央内科医院
診療時間：午前9時～午後5時
11月分の当番医は未定です。救急病院の問い合わせは、市消防署へ88-0400へご連絡ください。

相談コーナー

- 心配ごと相談
日時 10月22日(水) 10月29日(水)
11月12日(水) 午前10時～正午
10月15日(水) 11月5日(水)
11月19日(水) 午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
- 法律相談 (心配ごと相談と併設)
日時 11月5日(水) 午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
担当 乙部幸市郎弁護士
- 結婚相談
日時 10月17日(金) 11月7日(金)
午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
- 婦人相談—職場・家庭などでの悩みごとや結婚式の簡素化についてアドバイスします。
日時 10月18日(土) 11月1日(土)
11月15日(土) 午後1時～4時
場所 勤労婦人センター相談室(電話による相談も受けます。87-3161)
- 社会保険相談
日時 10月15日(水) 午前10時～午後3時
場所 勝山商工会館
- 人権・行政・交通事故相談
日時 11月13日(水) 午前10時～午後3時
場所 教育福祉会館1階和室

保健ガイド

- 3歳児・1歳半児健康診査
日時 10月24日(金) 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
該当児 3歳児(58年10月生まれ)
1歳半児(60年4月生まれ)
- 6カ月児健康診査 (61年4月生まれ、61年5月生まれ)
日時 11月14日(金) 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
- 3カ月児健康診査 (61年7月生まれ)
日時 11月7日(金) 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
- 一般健康診査
日時 毎週水・木曜日 午後1時～2時半
場所 勝山保健所
- 心の健康相談
日時 10月15日(水) 11月5日(水) 午後2時～4時
場所 勝山保健所
- 断酒会
日時 10月26日(日)
場所 市民会館

献血

日時・場所
10月22日(水) 午前10時～午後3時
松文産業(株)前
11月17日(日) 午前10時～午後3時
市役所前

日曜給油当番

10月19日(日) 市農協(南)、酒井商店(芳野)、大勝石油(バイパス)
10月26日(日) 酒井商店(元町)、大勝石油(滝波)、勝山商事(小舟渡)
11月2日(日) 大勝石油(昭和町)、勝山商事(滝波)、市農協(北)
11月9日(日) 勝山商事(沢)、市農協(中央)、竹内石油(勝山)
11月16日(日) 笹木石油(長山)、三谷石油(勝山)、酒井商店(伊波)
()内は給油所名

電話で申し込みを

市では、今年も「明るい生活の家計簿」(貯蓄増強中央委員会作成)をあつせんします。ご希望のかたは、電話でお申し込みください。

代金 一冊二百六十円
締め切り 10月20日(月)
申込先 市企画課広報係・内線232・233番へ。

今年四月から、燃えるゴミについては、指定袋で出していただいています。おたずねのダンボール箱については、七月回覧でお知らせしましたとおり、六十センチ以内の大きさにたたんで、ヒモでしっかりとしばり、ゴミ

▼小浜市の田鳥(たがらす)まで車で約三時間。到着と同時にカッター訓練を取材。元気なチビツ子に比べ編集子は少々船酔い気味。みつともない格好だけは見せられないとツライ二時間の航海でした。▼医療費抑制の「妙薬」があれば、すぐにも買いたい。とは国保担当課の偽らざる声かも。これからスポーツの秋。大いに心と体をきたえ健康で明るい日々を送りたいものです。